



笑顔いっぱい かがやく入谷っ子

家庭・地域連携

地区班会

7月2日(金)に、地区班会が行われました。安全な登下校を行えるように、子供たち自身に振り返りをさせながら、安全への意識を高めていく指導を行いました。大雨の中、全校一斉に校庭に集合することができず、急遽、時間差による下校を行うことになりました。そのような状況の中、保護者の皆様には、御理解と御協力いただきましたこと、感謝申し上げます。

地区班会を行う前に、通学路の改善点について、地区代表の方とお話をさせていただきました。子供たちの安全を守るために行動してくださっていることを有難く思いました。また、雨の中での地区班会御協力の御礼をお伝えしたところ、「雨の中だからこそ子供たちの様子を見ることができます。」と、前向きな言葉をいただきました。大雨という悪条件の中ではありませんでしたが、その悪条件という状況を積極的に捉えて子供たちの行動を把握してくださろうとする思いに感謝の気持ちでいっぱいになりましたし、温かな支えに心強さをいただきました。ありがとうございました。

西中学校区児童・生徒健全育成連絡協議会

7月2日(金)に、西中学校区児童・生徒健全育成連絡協議会(第1回総会)が行われました。様々な関係諸団体が、情報交換をしながら連携を図り、子供たちの健全な発達を援助していくことを目的として協議会が行われます。

協議会には、連合自治会長、民生児童委

員協会代表、青少年補導員代表、青少年指導員代表、座間警察署少年補導員、交通指導員代表、西中学校区保護司代表、座間小入谷小・西中の関係者が参加しました。

情報交換の中で地域の7方々から出された話の中から6点ほどお伝えいたします。

- ・あいさつ運動やパトロールを定期的に行っている。
- ・挨拶がよくできている子供たちが多くいる。
- ・入谷駅西側の草刈りを行い、ひまわりの種まきを行った。
- ・新田宿・四谷コミュニティセンターそばのブルーベリー畑の辺りに街灯を設置することになった。
- ・地域の中でのお祭りを、できる範囲で工夫して行う方向で検討している。
- ・課題として、低学年の子供たちだけの自転車利用(自分たちだけで自転車に乗れるのは、交通安全教室で学習した4年生以上)、横に広がっての歩行が大変危険である。

人と人が繋がる第一歩である「挨拶」を地域の中でも積極的に行ってください。安全を守るための見守り活動、よりよい環境づくり、ふれあいの場づくり等、地域の方々の支えを改めて実感いたしました。また、課題を共有させていただくことで、学校でも指導に生かしていくことができます。ありがとうございました。

保護者の皆様、地域の皆様と共に、子供たちのよりよい成長を促してまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。